

「日米地位協定」の改定を求める陳情

あきる野市議会議長 子籠敏人殿

2018年11月7日

陳情者 くさしぎ・草の根市議と市政を考える会

共同代表 原 和美
佐橋京四郎

東京都あきる野市高尾182-1

電話

1. 陳情の趣旨

日本にとって大きな不利益をもたらしている「日米地位協定」の改定を求める意見書を、貴議会より、日本政府及び関係諸機関に提出していただくよう、陳情いたします。

2. 陳情の理由

- (1) 近年、横田基地を拠点とする米軍機があきる野市上空を頻繁に飛び交い、事故に対する不安、騒音の被害など、市民生活に、多大な悪影響を及ぼしています。
- (2) さらに、本年10月1日には、重大事故率が最も高いと言われる「オスプレイ」CV22が正式に配備され、事故の危険・不安が一層増しています。
- (3) 貴議会やあきる野市当局も、さまざまな場面で防衛省その他の機関に対して要請を行なっているにもかかわらず、米軍当局からの誠実な回答・対応もなく、状況が改善されているとは感じられません。新たな方策を考える必要があるのではないのでしょうか。
- (4) そのためには、根本的な原因となっている「日米地位協定」の見直しに踏み込むべきです。独立国として、日本はアメリカと対等な関係にあるはずですし、友好国でもあるはずですから、このような、一方的に日本に不利な「日米地位協定」を改定し、市民生活の安全・安心を確保するようにしてほしいと思います。

以上

